

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【 大井 喜子 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	きたきたうずまき	元永 定正 ／作	福音館書店	カラフルな「うずまき」がたくさん。テンポよく読めて、なんだかわからないけど面白くなっちゃいます。子どもからの「まっ」(もう1回)の声は何度も聞こえる絵本です。	乳児向け
2	あっぷっぷ	中川 ひろたか ／文 村上 康成 ／絵	ひかりのくに	小さい時何回もやった遊び「あっぷっぷ」が絵本に。抱っこしながら一緒に楽しむこと間違いなし！	
3	雨、あめ	ピーター・スピアー ／作	評論社	表紙をめくるとお話は始まっています。この絵本は絵だけでお話が進んでいきます。突然の夕立・・・さあ雨の日探検の始まり。雨の日の風景がよ～く描かれています。一緒にお話ししながら楽しんではいかがでしょう。	幼児向け
4	ロージーのおさんぽ	パット・ハッチンス ／作 渡辺 茂男 ／訳	偕成社	鶏のロージーがお散歩に出かけます。その背後には狐がロージーを狙っています。何も知らないロージーはトコトコお散歩を続けているのですが、狐は次々と痛い目に遭ってしまうのです。	
5	よわいかみ つよいかたち	かこ さとし ／著・絵	童心社	弱い紙も形によって強くなる事をわかりやすく楽しくお話が進んでいきます。我が家では、この絵本を見てから出かけたら、「あっ」と発見がいっぱいでした。今でもその感動を息子とよく話しています。	小学校低学年向け
6	おっと合点承知之助	齋藤 孝／文 つちだのぶこ ／絵	ほるぷ出版	「付け足し言葉」は小学生に大人気。言葉の調子がいいので意味ははっきりわからなくても使いたくなってしまうのだそうです。自分で出した声で自分が元気づけられる事も。一緒に付け足し言葉を楽しんでみてはいかが？	

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【 杉本 章子 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	いないいないばあ あそび	きむら ゆういち ／さく	偕成社	実際、親子で遊んでみて、本がなくても親子遊びができる。	乳 児 向 け
2	もいもい ぬのえほん	市原 淳	ディスカバ ー 21	手で触りながら、指でふれる感覚を楽しめる。ベビーカーなどにつけて、楽しむこともできるコンパクトサイズ。	
3	でこぼこ ホットケーキ	よしだ あつこ ／作 川副 真佑実 ／絵	世界文化社	はりねズミがホットケーキを届けようとするのですが、途中でいろいろな動物に会って変な形になってしまう。「ひとくちどうぞ」のセリフが何回も出てきてくせになる。	幼 児 向 け
4	いろいろなおやさい どこになる？	きのした けい ／作 阿部 真由美 ／絵	コクヨ	野菜がどのように成長し、実るのか・・・ちょっとしたしかけ絵本。みずみずしい野菜が登場し、食べ物の由来や採れる前の状態を知ることができる。	
5	教室はまちがう ところだ	蒔田 晋治／作 長谷川 知子 ／絵	子どもの 未来社	うたがあり→それが絵本になった。発表するときのドキドキの気持ち！間違えを恐れず、本物を見つけるためにみんなで伸びていけるといいなという願いを込めて。	小 学 校 低 学 年 向 け
6	わすれられない おくりもの	スーザン・バーレイ ／さく・え 小川 仁央／やく	評論社	年老いたあなぐまが死んでしまうけど、このあなぐまが残した切り紙や、スケートの練習に付き合ってくれたことなど・・・ 残された仲間が生活の知恵や工夫を知り、あなぐまのプレゼントに気づき成長していくところが感動。	

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【高橋 典子】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	きれいなはこ	せな けいこ ／さく・え	福音館書店	”あーんあん”でおなじみのせなけいこさんのシリーズ。原色を使ったシンプルな絵本。乳幼児仕様に欠かせない、持ち歩ける大きさとハードブックで強さにも魅力を感じます。	乳児向け
2	どーこかな	こが ようこ ／さく	瑞雲舎	わらべ歌にも力をいれている、こがようこさんの絵本。目の前にいる子供たちに、話しかけるようなつづりかたは、読み手も聞き手も優しい気持ちになります。主人公の”りんちゃん”をわが子の名前に置き換えて読んであげると喜びます。	
3	ちょっとだけ	瀧村 有子 ／さく 鈴木 永子 ／え	福音館書店	弟や妹が生まれるとおにいちゃん、おねえちゃんになる子供たちは、嬉しい反面、我慢することも多くなります。ちょっとだけ甘えさせてあげないとな、と思う本です。	幼児向け
4	しめしめ	丸山 誠司 ／作	光村教育図書	とにかくとっても愉快なお話です。絵も色使いもきれいで大きく描かれていて、子供達も大人も楽しめます。	
5	どうしよう	浜田 桂子 ／作	理論社	誰でもこんな気持ちになるときあると思います。この本を読んであげて、心配をなくしてあげたいと思うのです。自分をしっかりわかってやれるのは自分なんだということを感じてほしい一冊です。	小学校低学年向け
6	たべもんどう	鈴木 のりたけ ／作	ブロンズ 新社	表紙のじゃがいもおじさんのイラストがとってもインパクトあります。ページをめくるとかわいい食べ物たちがいっぱい出てきます。細かな所まで描いてあって、クイズあり、早口言葉あり。 ひらがなが読めるようになった子供たちと読みっこするのは楽しい。小さな子でも食べ物の名前を当てたり、数を数えたりするのも楽しいと思います。	

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【 谷坂 宣江 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	いました	五味 太郎／著	ブロンズ新社	不思議な形をしたものが簡単な言葉とともに動いていくのが楽しいです。	乳児向け
2	赤ちゃんのためのかたちの絵本	桑原 伸之／さく	あすなろ書房	はっきりした色づかいの絵がとても楽しいです。赤ちゃんに言葉をかけるように読んであげて欲しいです。	
3	かぜのこもりうた	くどう なおこ／詩 あべ 弘土／絵	童話屋	詩がとても優しく、声に出して読んでみると読み手が優しい気持ちになれる気がします。	幼児向け
4	もりのてぶくろ	八百板 洋子 ／ぶん ナターリヤ・チャルーシナ ／え	福音館書店	手袋みたいな形の落ち葉で、いろんな動物が自分の手と比べて楽しんでいるので、森へ足を運んでみたくくなります。	
5	はなたれこぞうさま	川崎 大治／ぶん 太田 大八／え	童話館出版	貧しい男が、はなたれこぞうさまのおかげで暮らしが楽になったのに、欲をかき過ぎ元の貧しい暮らしに戻ってしまうお話。他人事ではない気がします。	小学校低学年向け
6	花のすきなおおかみ	きむら ゆういち ／文 葉 祥明／絵	新日本出版社	狼らしくないと他の狼にいじめられても、花をとても大切に作る二匹の花の好きな狼のお話。みんなと違っていても優しく強く生きている姿が心に響きます。	

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【 野中 恵美子 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	あっぷっぷ	中川 ひろたか ／文 村上 康成／絵	ひかりのくに	親子でにらめっこ遊びでみんなニコニコ。 ふれあい遊びの定番です。	乳児向け
2	おおきいちいさい	元永 定正／さく	福音館書店	不思議な形の対比と読み手の声の大きさ・調子・表情で物の大小の認識が理解できます。	
3	まるまるまるのほん	エルヴェ・テュレ ／さく たにかわ しゅんたろう ／やく	ポプラ社	まるだけでこんなに楽しめるなんて！ とても斬新な参加型絵本です。 おじいちゃん、おばあちゃんも……。家族全員でエキサイトしますよ。	幼児向け
4	おにぎり	平山 英三／ぶん 平山 和子／え	福音館書店	みんなが大好きなおにぎり 「ぎゅっぎゅっおいしそう！」 「作ってみたいなあ」 「今度いっしょに作ろうね」	
5	わたし	谷川 俊太郎 ／ぶん 長 新太／え	福音館書店	自分を取り巻く人によって「わたし」が変わる。「わたし」は、いろんな人との関係の中で生活しているんだなあ と気が付かせてくれる絵本です。	小学校低学年向け
6	となりのためぎ	せな けいこ ／作・絵	鈴木出版	苦手な相手でもその人の良い所を見つけていくのが仲良くなる秘訣。 みんながそうだと平和なんだけどね。	

「親子で楽しめる絵本」ペアレントサポーター【 早津 美香 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	あ・あ	三浦 太郎 ／さく・え	童心社	まだ、言葉にならない言葉の絵本です。赤ちゃんと楽しんでください。	乳 児 向 け
2	くだもの	平山 和子／さく	福音館書店	優しく描かれたくだものを通してのやりとり(言葉の動き)を楽しんでください。	
3	とんとんとめて くださいな	こいで たん ／ぶん こいで やすこ ／え	福音館書店	ドキドキしながらドアをたたき、ほっとして中に入る。最後はみんなであったかく優しいお話です。	幼 児 向 け
4	だんまりこおろぎ	エリック＝カール ／さく くどう なおこ ／やく	偕成社	「はらぺこあおむし」の作者。ゆっくり繰り返す言葉を味わいながら進んでください。	
5	三びきのこぶた (イギリス昔話)	瀬田 貞二／やく 山田 三郎／え	福音館書店	誰でも知っているお話です。でも、この本でじっくり味わってください。知っていたお話と同じでしたか？	小 学 校 低 学 年 向 け
6	けんかのきもち	柴田 愛子／文 伊藤 秀男／絵	ポプラ社	仲良しの子と喧嘩した、その気持ちの動きがわかる本かも？	

「親子で楽しめる絵本」金谷図書館司書【 横山 佳世 】のおすすめ！

No	本の題名	作者	出版社	★おすすめポイント★	
1	がたんごとん がたんごとん	安西 水丸 ／さく	福音館書店	「がたんごとん」のリズムが、本当に汽車にゆられているような気持ちにさせます。親子で一緒に、汽車でお出かけ！	乳 児 向 け
2	くらいくらい	はせがわ せつこ ／ぶん やぎゅう げんいちろう ／え	福音館書店	真っ暗い部屋。電気をつけると、いろいろな動物が出てきます。いろんなところにスイッチがあって、探すのも楽しいです。中には、つかないスイッチも…。	
3	ふうせんねこ	せな けいこ ／さく・え	福音館書店	おねこさんが、ぷー。なんでも嫌がる、ご機嫌ななめさんは、誰かな？お子さんがどんな顔で聞いているか、見てるとおもしろいですよ。	幼 児 向 け
4	くすのきだんちは 10かいだて	武鹿 悦子 ／作 末崎 茂樹 ／絵	ひかりのくに	少し長めのおはなしですが、とても丁寧な文章で、大人も子どもも、ゆったりした気持ちになります。ちょっとした事件もありますが、ぜひゆっくり読んでみてください。シリーズになっています。	幼 児 向 け
5	きょうは なんのひ？	瀬田 貞二 ／作 林 明子 ／絵	福音館書店	まみこが家中にかくしたお手紙を、お母さんが探します。最後はとっておきのサプライズ！真似をしたくなる、すてきなお手紙です。	小 学 校 低 学 年 向 け
6	どろぼうがっこう	加古 里子 ／絵と文	偕成社	どろぼうを教えてくれる(笑)、学校のお話。「かわいい生徒たち」は全員おじさん！ツッコミどころ満載です。シリーズ化されていて、合わせて読むとまた楽しいですよ。	小 学 校 低 学 年 向 け